

# ミニS Lの再会



岐阜工業高校には、生徒と先生が協力して製作した二台のミニS Lがあります。最初の一号機は一九七八年に製作した「若武者一号」です。古い資料を参考に、スタイルはD五十一、一／七スケールで重量が二百kgもある本物志向の蒸気機関車です。燃料には火力の強いLPガスを使用し、発車時には蒸気を吐きながらゆっくりと力強く進んで行きました。次の「若武者二号」は一九八一年に製作しました。一号機の欠点をなくすために給水ポンプを付けたら、高い蒸気圧力を得るために専門の業者にボイラーを依頼したり、外観にもこだわり、より本物に

近いものになりました。ただこれらは学校行事の時だけ運転していました。

その後、子どもを乗せミニバイクのエンジンで走行するミニ新幹線「のぞみ号」を製作し、笠松町のリバーサイドカーニバルに参加しました。これが自動車部が行った最初の校外でのボランティア活動です。

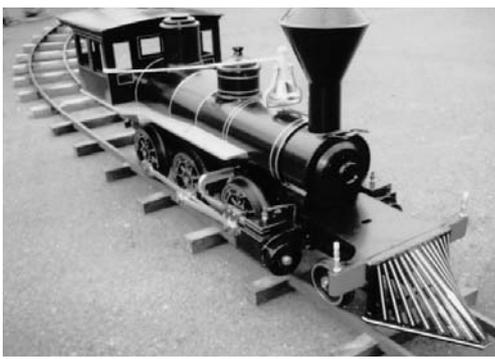
その頃、「若武者一号・二号」はボイラーの老朽化のため運休状態でした。その二台の若武者を蒸気の圧力から空気圧で動くように改造しました。ただ装備が大がかりになり、全長が客車も合わせると十四mにもなっていました。二〇〇一年にはミニ新幹線「のぞみ号」に変わってリバーサイドカーニバルに参加し、一日最高で千五百人位乗せたこともあり。外観が蒸気機関車なので皆さんから大変喜ばれました。欠点は直線しか運転できないこと、騒音が大きいこと、重量が二百kgもあり運搬に大変苦労したことです。

今秋のリバーサイドカーニバルには二〇〇七年に完成した新しいミニS L「弁慶号」が走りま

す。一／五スケールで動力源は環境にやさしい水素と酸素を反応させて発電する燃料電池や普通自動車に使用されているバッテリーでも動きます。一番の違いは全長六十mから七十mのトラックコースを周回走行することです。モーターで動くのとでも静かで、排気ガスも一切でません。室内でも運転可能です。五両編成で乗車人数は大人・子ども合わせて十人です。

私は母校岐阜工業高校に通算で在職二十六年にもなり、これらの活動の全てに関わりを持って来ました。このような活動が出来たのも良き生徒に恵まれているからだと感謝しております。それではリバーサイドカーニバルで待っています。

岐阜工業高等学校  
教諭 濱口信太郎



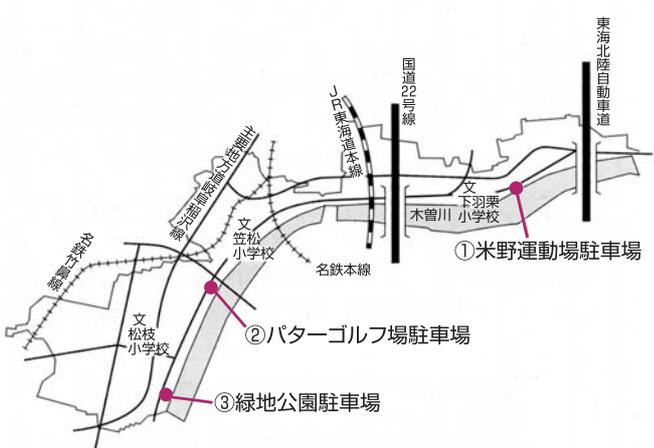
弁慶号

## 美しい水辺をあなたの手が子供たちへ 河川一斉清掃「川と海のクリーン大作戦」

町では、みんなの力を結集してふるさとのきれいな川や海を子どもたちに残そう“をテーマに「川と海のクリーン大作戦」を木曾三川流域を中心とした沿川住民・河川利用者や自治体と協働・連携を取りながら実施します。ぜひご参加ください。

【日時】十月二十八日(日)  
午前八時から一二時間程度(小雨決行) ※中止の場合

合は、午前七時に防災行啓無線でお知らせします。  
【趣旨】生活に欠かすことのできない水…。しかし、水辺には不法投棄されたゴミや、上流から流れ着いた漂着ゴミが目立っています。私たちが心地よく、また安心して過ごすために、美しい水辺を守りましょう。そんな思いで川と海のクリーン大作戦を行います。



- 集合場所
- ①米野運動場駐車場
  - ②バターゴルフ場駐車場
  - ③緑地公園駐車場
- ※ご都合の良い場所にお集まりください